

通販市場、6.5兆円市場へ

JADMA「2015年度通販市場売上高調査」

前年比5.9%増 ネット通販が拡大をけん引

公益社団法人 日本通信販売協会（略称＝JADMA、阿部嘉文会長、正会員477社）では、2015年度（2015年4月―2016年3月）の通信販売市場の売上高について調査を行い、このほど速報値がまとまりました。

それによると、2015年度の通販の売上高は、前年比5.9%増の6兆5,100億円となり、金額ベースでは前年に比べ3,600億円の増加となりました。

マイナス成長を記録した1998年度以来、17年連続して増加傾向が続き、直近10年の平均成長率は6.9%となっています。

市場の拡大要因として、1.楽天、アマゾン、スタートトゥデイ等、プラットフォーム系企業が市場参入・拡大の牽引役となっていること、2.店舗系ネット通販、BtoB系通販の躍進、3.マーケティングツールからフルフィルメントサービスまで、周辺企業による通販支援サービスの充実等が挙げられます。



■2015年度通信販売市場調査の概要について

- ・通販市場の売上高は、会員情報に加えて、当協会会員 475 社（調査時点）を対象に実施した「第 34 回通信販売企業実態調査」から得た回答の売上部分を先行集計した結果と、各種調査から推計できる有力非会員 190 社の売上を加えて算出しております。
(調査期間：2016 年 7 月 7 日～8 月 9 日)
- ・推計値は、衣料品や雑貨、化粧品、健康食品などの物販が中心となります。保険・デジタルコンテンツは、会員売上高に一部含まれております。
- ・本年 11 月に商品別や媒体別などを分析したレポートを「第 34 回通信販売企業実態調査報告書」として刊行予定です。

--本件に関するお問合せ先--

公益社団法人日本通信販売協会 事務局

担当：三浦・田邊

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 3-2

T E L : 03-5651-1155 F A X : 03-5651-1199